

平成24年度事業計画書

(単位:千円)

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-1	
事業名	舞台芸術鑑賞機会の提供			担当課	文化交流課
				経営計画	名称の変更
目 的	多様な区民ニーズに沿った満足度の高い公演を企画・実施するため、新宿文化センターの機能特性等を反映させた多彩で個性的な事業を開催し、区民及び広く都民に対して、国内外の優れた芸術の鑑賞の場を提供する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業費	49,634	52,848	△ 3,214	部	経常増減の部
補助事業収益	26,775	30,215	△ 3,440	大	事業費
区補助金	16,023	15,812	211	中	2号事業費
区補助金(人件費)	6,836	6,821	15	種別	補助事業

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1)企画型事業／新宿文化センター大ホールで4事業、小ホールで2事業を実施する。
クラシックからポピュラーまで幅広いジャンルから、区民ニーズに合った内容の公演を企画し、その鑑賞機会を区民に提供する。
- (2)誘致(共催)型事業／新宿文化センター大ホールで6事業を実施する。
公演プロモーターである民間企業や文化芸術団体と連携し、優れた舞台芸術公演を新宿文化センターに誘致する。誘致した公演の一部を区民に無料もしくは優待価格で提供し、区民が優れた舞台芸術を鑑賞する機会を増やす。
- ※旧音楽鑑賞機会の提供事業を舞踊やバレエ等のジャンルを新たに加え名称を変更する。

2 成果指標

- (1)企画型事業
参加者(入場者)／5,920人(大ホール1,400人×4事業、小ホール160人×2事業 ※定員の80%程度)
(平成22年度実績:6,329人)
- (2)誘致(共催)型事業
参加者(入場者)／8,400人(大ホール1,400人×6事業 ※定員の80%程度)
(平成22年度実績:無し ※誘致型事業は平成24年度より実施)

3 実施上の課題

- (1)多様な区民ニーズに沿った満足度の高い公演を企画・実施する。
- (2)効果的な広報宣伝を実施するとともに、従来の方法以外の新たなPR方法を確立し、集客力を高める。
- (3)公演プロモーターである民間企業・文化芸術団体と連携した誘致(共催)型事業の実施方法を検証する。

4 実 績

平成22年度

公演名	公演日	参加者(入場者数)
ファミリーコンサート「音楽のおもちゃ箱」	7月22日(木)	1,156人
名曲プロムナード「ラジオの時間」	10月20日(水)	477人
フレッシュ名曲コンサート「第九演奏会」	12月4日(土)	1,205人
国際交流演奏会「ボニ・プエリ クリスマスコンサート」	12月11日(土)	880人
ファミリー音楽館「ニューイヤーコンサート」	1月23日(土)	公演入場者1,096人 楽器体験講座参加者404人
今井清隆・井料瑠美 トーク&ライブ2011	2月3日(木)	258人
新宿フォークジャンボリー	2月10日(木)	853人
「戦争レクイエム」演奏会	3月12日(日)	東日本大震災の影響により中止

5 対前年度予算増減説明

実施形態を一部誘致(共催)型へ移行することによる委託費・印刷製本費の減

根拠法令・規程	新宿区文化芸術振興基本条例	事業開始	平成22年度
---------	---------------	------	--------

平成24年度事業計画書

(単位:千円)

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-2	
事業名	ライフアップ講座			担当課	学習・スポーツ課
				経営計画	事業内容の変更
目 的	区民の生涯学習に対する多様なニーズに応えるため、様々なカテゴリーに対応するプログラムを実施し、定期的な学習機会の提供と学習意欲の高揚を目的とする。また、生涯学習を通じた生きがいづくり、仲間づくりによる地域コミュニティの醸成にも寄与するものとする。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業費	7,516	9,044	△ 1,528	部	経常増減の部
自主事業収益	3,013	4,808	△ 1,795	大	事業費
自主財源	601	338	263	中	2号事業費
区補助金(人件費)	3,902	3,898	4	種別	自主事業

事業の計画

1 実施内容(予定)

アンケート、リサーチなどによる、ニーズに合った講座提供をする。

(15講座、実施日数:141日、延べ4,106名)

(1) 趣味と文化教養プログラム 7講座・34コース・66日(延べ1,772名)

(2) 食育・料理教室 2講座・8コース・21日(延べ504名)

(3) レガスガーデニングクラブ 2講座・10コース・10日(延べ250名)

(4) 音楽プログラム 4講座・4コース・44日(延べ1,580名)

IT講習会は民間類似講座も多く、一定の役割を果たしたことから廃止する。

2 成果指標

延べ 参加者数 4,106名 (前年度実績: 2,532名)

3 実施上の課題

(1) 定期的な事業実施に向けた関係団体との調整を行う。

(2) 潜在的な学習意欲の掘り起こしと、継続的学習機会の場作りを行うための講座展開手法を確立する。

(3) 民間類似講座との役割分担を明確にしていく。

4 実 績

(1) 趣味と文化教養プログラム 全14講座・60回(延べ1,123名)

(2) 食育・料理教室プログラム 全14講座・8回(延べ191名)

(3) 音楽プログラム 全2講座・21回(延べ689名)

(4) レガスガーデニングクラブ 通年1講座・体験会5回 延べ335名

(5) IT講習会 2会場にて開催・46回(延べ194名)

ほかに、上記講座受講生により、自主活動団体が4団体発足。

以上 平成22年度参加者実績 延べ2,532名

5 対前年度予算増減説明

IT講習会の廃止による委託料の減

根拠法令・規程	社会教育法	事業開始	平成22年度
---------	-------	------	--------

平成24年度事業計画書

(単位:千円)

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-3	
事業名	特色ある舞台芸術の振興			担当課	文化交流課
				経営計画	廃止
目 的	多様な区民のニーズに応えるため、新宿文化センターにおける舞台芸術鑑賞の機会を増加させる。また、舞台芸術団体の公演の一部経費を助成し、その活動を支援する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業費	0	1,224	△ 1,224	部	経常増減の部
自主事業収益	0	1	△ 1	大	事業費
自主財源	0	833	△ 833	中	2号事業費
区補助金(人件費)	0	390	△ 390	種別	自主事業

事業の計画

1 実施内容(予定)

本事業の目的である多様な区民のニーズへの対応は、2-1「舞台芸術鑑賞機会の提供」で取り組むべき課題のひとつである。
 また、舞台芸術団体の支援は、2-7「文化団体への活動支援」の実施内容と重複する。
 加えて、本事業における団体支援の実績がこれまでにない。
 以上の理由から、平成24年度より事業を廃止する。

2 成果指標

3 実施上の課題

4 実 績

5 対前年度予算増減説明

根拠法令・規程	新宿区立新宿文化センター条例および施行規則	事業開始	平成19年度
---------	-----------------------	------	--------

平成24年度事業計画書

(単位:千円)

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成			事業・枝事業番号	2-4
事業名	区民合唱団の運営			担当課	文化交流課
				経営計画	継続
目 的	区民に継続的な文化芸術創造活動への参加を促し、豊かな地域コミュニティの形成を図るため、親しみやすい曲を取り上げた合唱団を運営し、その成果発表の機会としてオーケストラと共演する演奏会を企画・実施する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業費	4,343	2,487	1,856	部	経常増減の部
自主事業収益	2,511	2,811	△ 300	大	事業費
自主財源	662	△ 715	1,377	中	2号事業費
区補助金(人件費)	1,170	391	779	種別	自主事業

事業の計画

1 実施内容(予定)	<p>(1)練習回数/30回</p> <p>(2)会 場/新宿文化センター小ホール</p> <p>(3)曲 目/ベートーヴェン「交響曲第九番」</p> <p>(4)募集人数/200人</p> <p>(5)発表機会/2-1「舞台芸術鑑賞機会の提供」として実施</p>		
2 成果指標	参加者数/200人(平成22年度実績:前期192人、後期168人)		
3 実施上の課題	<p>(1)区民がより主体的に参加できる合唱団を運営する。</p> <p>(2)区民参加型事業の趣旨に沿った合唱指導者を選定する。</p> <p>(3)参加者が合唱団での活動後、合唱を始めとする文化活動に継続して参加できる環境を整備する。</p>		
4 実 績	<p>平成22年度</p> <p>新宿文化センター「戦争レクイエム」合唱団</p> <p>(1)練習回数/全46回(全体練習37回、パート別練習9回)</p> <p>(2)参加者数/前期192人、後期168人(延べ参加者数4,839人)</p> <p>※平成22年度は、7-3「民間等と連携した機会提供事業」として実施</p>		
【参考】	<p>「戦争レクイエム」演奏会</p> <p>(1)日時/平成23年3月12日(土)15時開演</p> <p>(2)会場/新宿文化センター大ホール</p> <p>(3)出演/高関 健(指揮)</p> <p>澤畑恵美(ソプラノ)、小原啓楼(テノール)、福島明也(バリトン)</p> <p>新宿文化センター「戦争レクイエム」合唱団(合唱)</p> <p>オーケストラとうたうこども合唱団(児童合唱)</p> <p>郡司 博(合唱指揮)</p> <p>東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)</p> <p>(4)備考/東日本大震災の影響により中止</p>		
5 対前年度予算増減説明	合唱指導委託の単価見直しによる増		
根拠法令・規程	新宿区文化芸術振興基本条例	事業開始	昭和57年度

平成24年度事業計画書

(単位:千円)

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成			事業・枝事業番号	2-7
事業名	文化団体への活動支援			担当課	文化交流課
				経営計画	成果指標の変更
目 的	地域の文化団体、コミュニティ団体を支援することにより、区民の相互交流を促進する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業費	1,285	86	1,199	部	経常増減の部
自主事業収益	0	0	0	大	事業費
自主財源	119	0	119	中	2号事業費
区補助金(人件費)	1,166	86	1,080	種別	自主事業

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1)登録文化団体が新宿文化センターを利用する際、優先受付および利用料の減免を行う。
 施設の優先受付／一般受付開始日前月の20日(一般:毎月1日受付開始)
 利用料等の減額／各施設の施設利用料、附帯設備利用料を各50%減額
- (2)新宿区合唱連盟が主催する新宿合唱祭(平成24年6月9日開催予定)の経費の一部を負担・支援する。
 ※これまで流動的であった施設利用の人数を利用区分数に変更する。

2 成果指標

新宿文化センター減免利用区分数／1,713区分(昨年度比1%増)
 (平成22年度実績:1,679区分)

3 実施上の課題

- (1)新宿文化センターの文化団体登録制度を積極的に周知し、利用の促進を図る。
- (2)文化団体、地域団体の活動状況を収集、把握して区民に情報を提供することにより、団体の活動を側面から支援する。
- (3)地域におけるコーディネーターとして、新宿文化センターの利用方法をわかりやすく周知するとともに、利用に関する相談に積極的に対応する。

4 実 績

- (1)地域の文化団体、コミュニティ団体等の活動支援
 (平成22年度)
 新宿文化センター減免利用区分数／1,679区分
- (2)新宿合唱祭「初夏に歌おう」
 (平成22年度)
 日時／6月5日(土)正午開演
 参加者数:合唱連盟加盟団体37団体、893人
 来場者数:延べ2,543人
- (平成23年度)
 日時／9月17日(土)正午開演
 参加者数:合唱連盟加盟団体40団体、923人
 来場者数:延べ1,650人

5 対前年度予算増減説明

人件費配分算定増による増

根拠法令・規程	新宿区立新宿文化センター条例および施行規則	事業開始	昭和54年度
---------	-----------------------	------	--------

平成24年度事業計画書

(単位:千円)

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-8	
事業名	生涯学習フェスティバル			担当課	学習・スポーツ課
				経営計画	継続
目 的	文化の振興及び区民相互の連携意識を高め、生涯学習活動者の日頃の文化芸術活動の成果を発表する場と区民が鑑賞する場を提供するために実施する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業費	8,200	8,223	△ 23	部	経常増減の部
補助事業収益	1,209	900	309	大	事業費
区補助金	3,472	3,814	△ 342	中	2号事業費
区補助金(人件費)	3,519	3,509	10	種別	補助事業

事業の計画

1 実施内容(予定)

- 日頃、区内で文化芸術活動をしている人々の、成果発表の場を提供するとともに、区民へ文化に触れる機会を提供する。具体的には、以下の展示会・発表会・演奏会を実施する。
- (1) いけばな展…会場:新宿コズミックセンター ※あわせて「いけばな体験教室」 「添え釜」を実施(11月)
 - (2) 短歌・俳句・川柳展…会場:新宿コズミックセンター(11月)
 - (3) 手工芸展…会場:新宿コズミックセンター(11月)
 - (4) 写真展…会場:新宿コズミックセンター(11月～12月)
 - (5) 書の展…会場:区民ギャラリー(11月)
 - (6) 音楽・コーラスのつどい…会場:新宿文化センター大ホール(10月)
 - (7) 邦楽のつどい…会場:新宿文化センター小ホール ※あわせて、邦楽楽器体験を実施(11月)
 - (8) 絵画展…会場:新宿文化センター展示室(11月)
 - (9) 茶の湯の会…会場:茶道会館(10月)
 - (10) 吟剣詩舞のつどい…会場:四谷区民ホール(11月)
 - (11) 表彰式…会場:新宿コズミックセンター(12月)

2 成果指標

出展・出品・出演者数3,400(平成22年度2,735)、来場者数9,000(平成22年度6,175)
出展者数、観覧者数の増を目指す。
文化団体の運営1種目の自立化を目指し、同種目を学習する団体の連絡会の実現を目指す。

3 実施上の課題

- (1) 出展者増に向けた運営方法を見直す。より多くの出展者・出品者の満足度が高まるような運営へ移行する。
- (2) 区民参画の推進及び団体の自主的運営を視野に入れた各展示会・ステージ主管団体との連携を強化する。
- (3) 事業参加に対する付加価値を検討する。区内生涯学習活動者を発掘、児童生徒の参加率向上させる。

4 実 績

平成22年度

No	開催事業名	日程	会場	出展・参加数	来場者数
1	音楽・コーラスのつどい	10/2(土)	新宿文化センター	860	1,317
2	絵画展	10/20(水)～24(日)	新宿文化センター	103	572
3	書の展	10/27(水)～31(日)	区民ギャラリー	374	613
4	茶の湯の会	10/24(日)	茶道会館	450	1,462
5	邦楽のつどい	11/7(日)	四谷区民ホール	64	159
6	吟剣詩舞のつどい	11/28(日)	四谷区民ホール	132	430
7	写真展	11/19(金)～12/5(日)	コズミックセンター	135	499
8	短歌・俳句・川柳展	11/19(金)～21(日)	コズミックセンター	302	391
9	手工芸展	11/19(金)～21(日)	コズミックセンター	174	
10	いけばな展	11/19(金)～21(日)	コズミックセンター	35	516
11	いけばな展添え釜	11/20(土)	コズミックセンター	-	110
12	表彰式	10/31(日)、11/20(日)	区民ギャラリー、コズミックセンター	106	106
合計				2,735	6,175

5 対前年度予算増減説明 (1)茶の湯の会茶券単価増による収益増。(2)手工芸展審査員謝礼減による減。

根拠法令・規程	社会教育法	事業開始	昭和45年度
---------	-------	------	--------

平成24年度事業計画書

(単位:千円)

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成			事業・枝事業番号	2-9
事業名	新宿人 ON STAGE			担当課	学習・スポーツ課
				経営計画	継続
目 的	地域の結びつきを強め、生涯学習に対する興味・関心を高揚するために、各地域に根ざした団体・個人の活動を広くアピールできる発表会を開催する。				
区 分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業費	741	698	43	部	経常増減の部
補助事業収益	0	0	0	大	事業費
区補助金	348	307	41	中	2号事業費
区補助金(人件費)	393	391	2	種別	補助事業

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 4月7日(土)「レガスマつり2012」コズミックセンター特設ステージにて開催する。
- (2) 10月8日(月・祝)「新宿スポレク 2012」コズミックセンター特設ステージにて開催する。
- (3) 平成25年1月27日(日)「第11回新宿シティハーフマラソン」ジョイントイベントの明治公園特設ステージにて開催する。

2 成果指標

15団体 (前年度実績:40団体)

3 実施上の課題

- (1) 事業コンセプトを明確にし、会場の選定にも工夫をする。
- (2) 実施講座のレベルを向上させ、集客を拡大する。イベントの知名度向上を図る。
- (3) 新宿文化センター、コズミックセンターを有効に活用する。
- (4) 参加団体間のコミュニティ形成手法を確立する。

4 実 績

平成22年度

- (1) レガスマつり 参加14団体・参加延べ49名
- (2) 新宿スポレク2010特設ステージ 参加11団体・参加延べ33人
- (3) 新宿シティハーフマラソン」ジョイントイベントの明治公園特設ステージ
参加15団体・参加延べ65名

5 対前年度予算増減説明

司会者謝礼の見直しによる諸謝金の増

根拠法令・規程	社会教育法	事業開始	平成14年度
---------	-------	------	--------